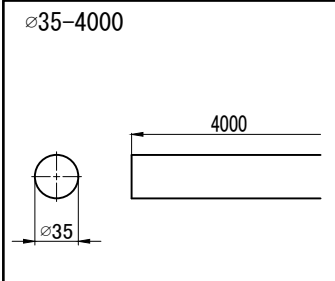


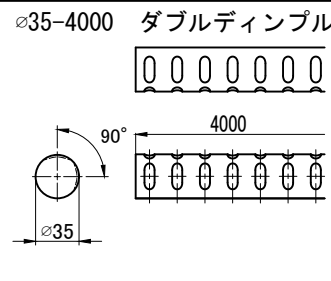
寸法図及び部品表

φ35-4000



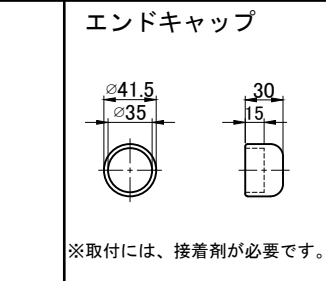
付属部品	数量
なベタッピンねじ 4×40	4
丸皿タッピンねじ 3×20	2

φ35-4000 ダブルディンプル



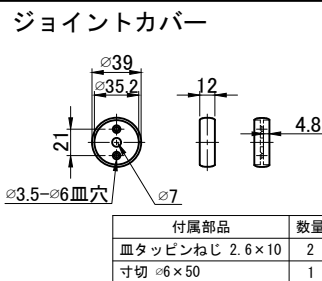
付属部品	数量
なベタッピンねじ 4×40	4
丸皿タッピンねじ 3×20	2

エンドキャップ



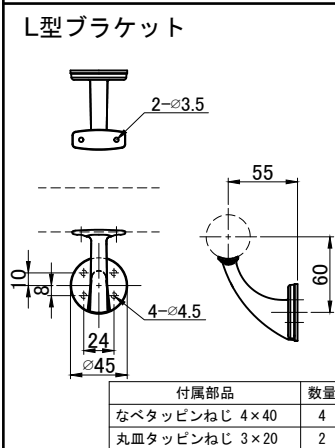
※取付には、接着剤が必要です。

ジョイントカバー



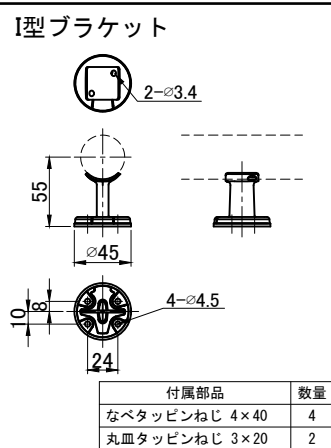
付属部品	数量
皿タッピンねじ 2.6×10	2
寸切 φ6×50	1

L型ブラケット



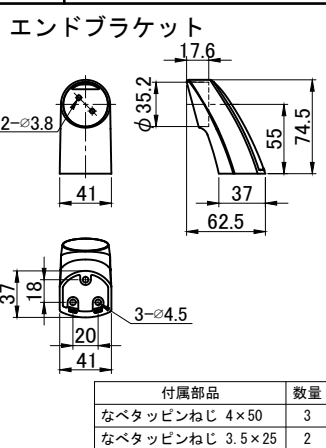
付属部品	数量
なベタッピンねじ 4×40	4
丸皿タッピンねじ 3×20	2

I型ブラケット



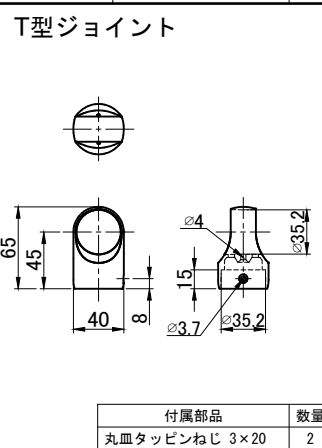
付属部品	数量
なベタッピンねじ 4×40	4
丸皿タッピンねじ 3×20	2

エンドブラケット



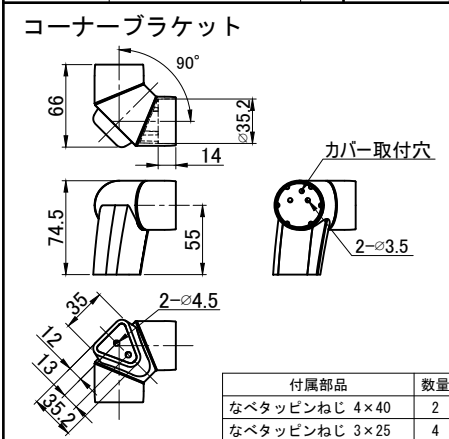
付属部品	数量
なベタッピンねじ 4×50	3
なベタッピンねじ 3.5×25	2

T型ジョイント



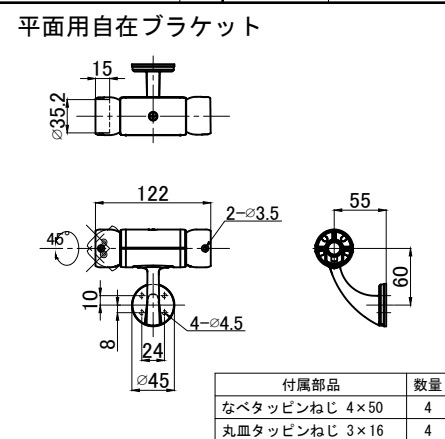
付属部品	数量
丸皿タッピンねじ 3×20	2

コーナーブラケット



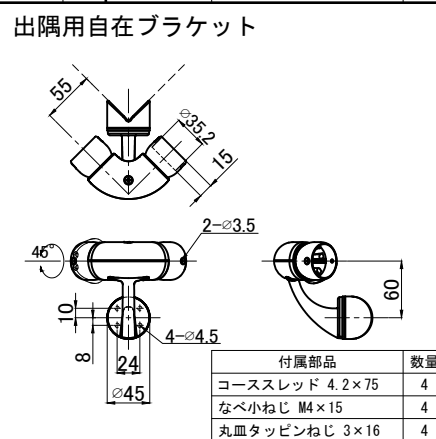
付属部品	数量
なベタッピンねじ 4×40	2
なベタッピンねじ 3×25	4

平面用自在ブラケット



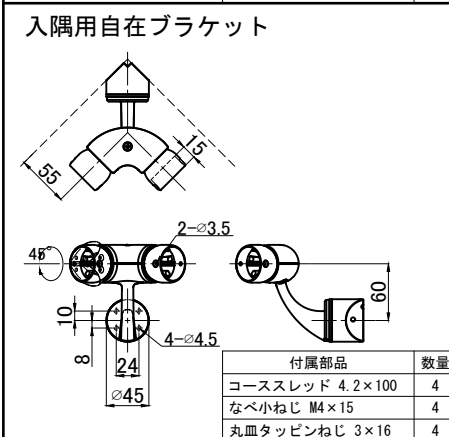
付属部品	数量
なベタッピンねじ 4×50	4
丸皿タッピンねじ 3×16	4

出隅用自在ブラケット



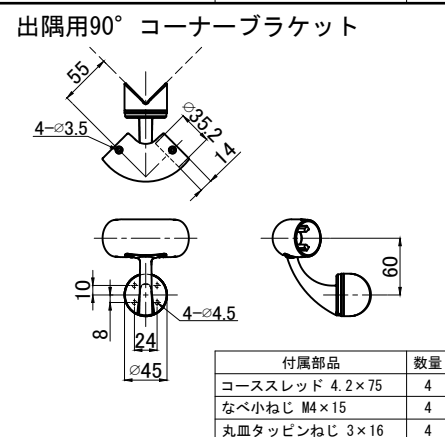
付属部品	数量
コーススレッド 4.2×75	4
なべ小ねじ M4×15	4
丸皿タッピンねじ 3×16	4

入隅用自在ブラケット



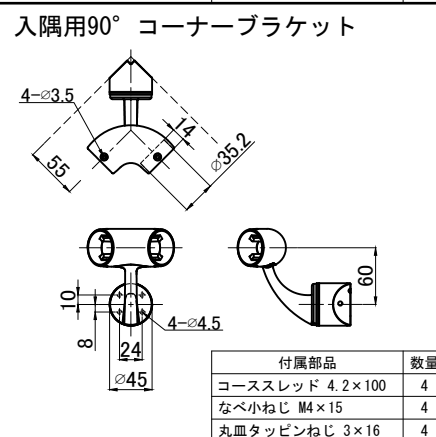
付属部品	数量
コーススレッド 4.2×100	4
なべ小ねじ M4×15	4
丸皿タッピンねじ 3×16	4

出隅用90° コーナーブラケット



付属部品	数量
コーススレッド 4.2×75	4
なべ小ねじ M4×15	4
丸皿タッピンねじ 3×16	4

入隅用90° コーナーブラケット



付属部品	数量
コーススレッド 4.2×100	4
なべ小ねじ M4×15	4
丸皿タッピンねじ 3×16	4

※商品の改良のため、仕様や外観、価格は予告なく変更する場合があります。

062-5001



<https://www.sk-shikoku.co.jp>

本 社 工 場

〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15
TEL (0879) 42-1111(代) FAX (0879) 42-1112

微笑

木製補助手すり 微笑の百合

取付説明書

この度は、「木製補助手すり 微笑の百合」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には、この製品の組み付け方と使い方、ならびに使用上の注意事項について記載しています。
使用者および介助者の方は、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、お使いになれる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

使用上のご注意

ここでは、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたい注意事項を記載しています。
ご使用前に必ず読んでいただき、理解したうえでご使用いただきますようお願い申し上げます。

 警告	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

取扱上のご注意

 警告	・本製品は、歩行や動作を補助するための手すりです。それ以外の用途で使用しないでください。 ・取付は必ず指定寸法をお守りください。 ・必ず十分強度のある壁・建築構造体に取り付け、ねじが12mm以上ねじ込まれるよう取付をしてください。 壁自体に強度がない場合は、別途取付ベース板を設けてください。 ・手すりを脚立代わりに使用しないでください。 ・屋外や浴室など、水がかかったり湿気が多い場所には取付しないでください。 ・必ず同梱のねじ、または当社指定の部品を使用してください。 ・改造や加工をしないでください。 ・直接熱をかけたり、熱器具の近くに取付しないでください。 ・平らでない壁、十分に強度がない柱には取付しないでください。
 注意	・結露した場合は、乾いた布などで拭き取ってください。 ・定期的に点検を行い、ガタつきやねじの緩み、部品の破損がないことを確認してください。 ・取付は必ず専門業者の方が行ってください。 ・取付は必ず適切な下穴を開けてからねじ固定してください。

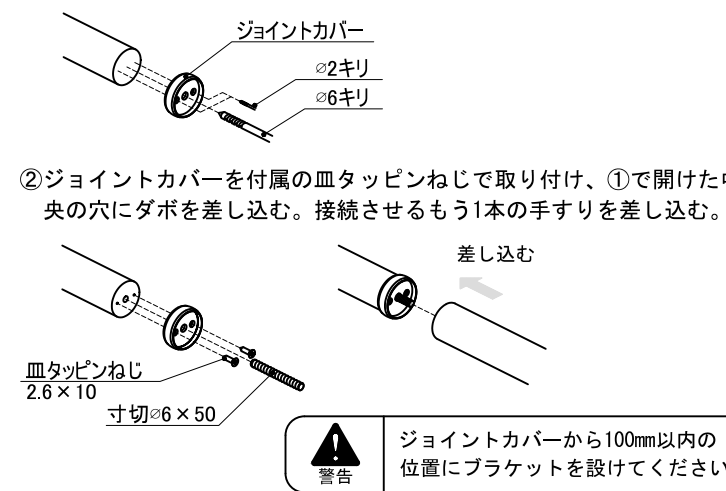
使用上のご注意

 警告	・ご使用の際は介助者が利用者の状態（安全に使用できる状態にあるか）を確認してください。 ご使用になる方の健康状態や体調が変化した場合には、医師や介護士などの専門員に相談してください。ご使用の際は介護者が付き添って使用することをお薦めします。ご使用に合わない場合は直ちにご使用をおやめください。 ・予測できない行動をとる、自力で危ない状態から回避することができない方は使用しないでください。 ご使用される方の心身の状態や利用環境により、本体の隙間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては重大な事故につながる恐れがあります。 自力で危険な状態から回避することができない利用者の方につきましては、ご使用を控えてください。 ※重度者（特に介護度3・4・5）の方が利用する場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネージャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください。
 注意	・設置後、ガタつき、ねじの緩み、締め忘れがないことを必ず確認してください。 ・介助者が必要な方が使用する場合は十分ご注意ください。

取付方法

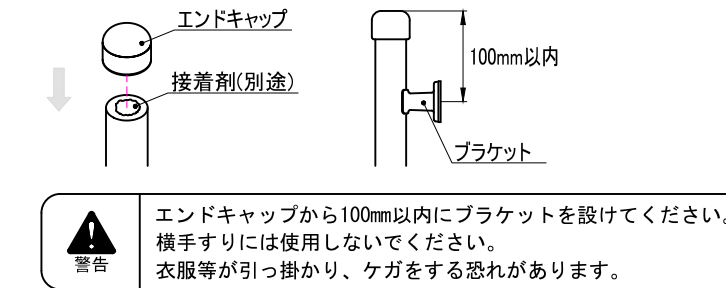
《手すり・ジョイントカバー》

- ①接続させる手すり2本の中央にφ6のキリで穴(深さ35mm以上)を開け、ねじ固定用の導き穴(φ2程度)を開ける。
(ジョイントカバーをガイドにすると便利です)



《エンドキャップ》

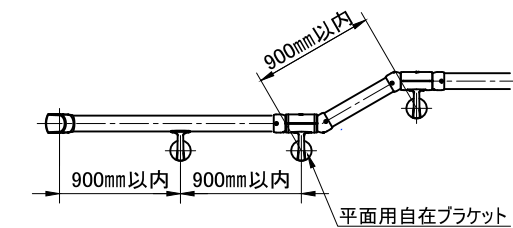
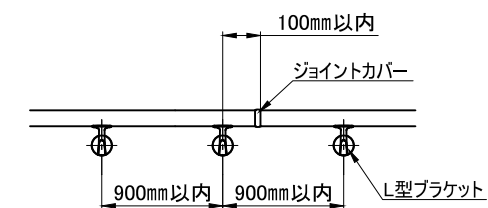
接着剤(別途)で固定する。



取付上の注意

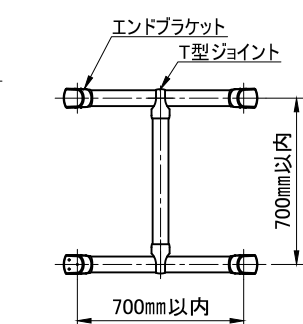
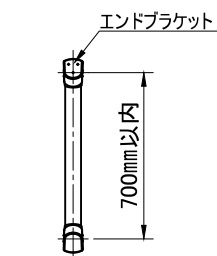
取付ピッチについては、以下のピッチをお守りください。

《連続手すり》



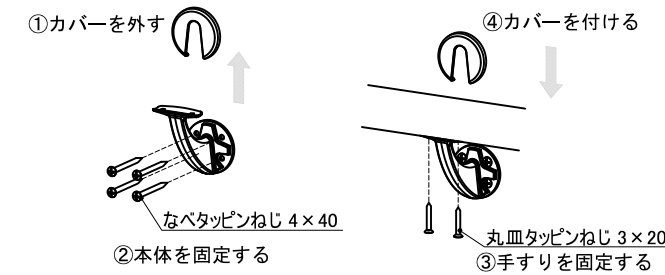
※他の自在ブラケットも同様の取付ピッチとなります。

《ユニット手すり》



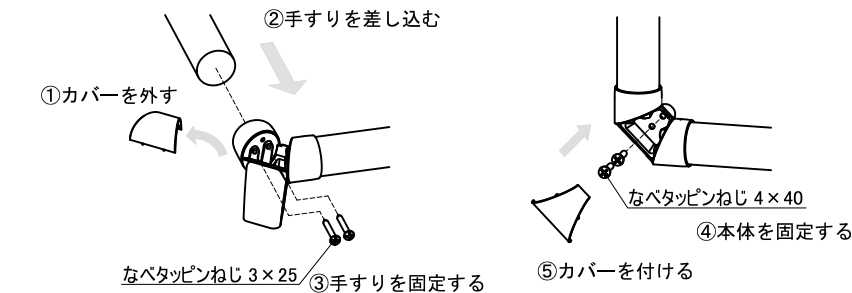
《L型ブラケット》

取付位置を墨だしし、下穴(φ3程度)を開け、なべタッピンねじで固定する。手すりに導き穴(φ2程度)を開け、手すりを丸皿タッピンねじで固定する。最後にカバーを取付する。



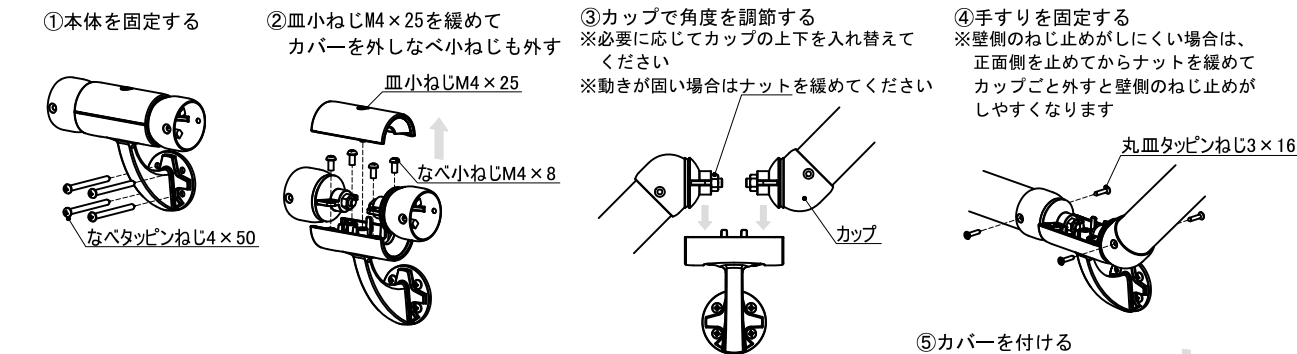
《コーナーブラケット》

手すりを差し込み、手すりに導き穴(φ2程度)を開け、付属のなべタッピンねじ(短い方)で固定する。取付位置を墨だしし、下穴(φ3程度)を開け、付属のなべタッピンねじ(長い方)で固定する。最後にカバーを取付する。



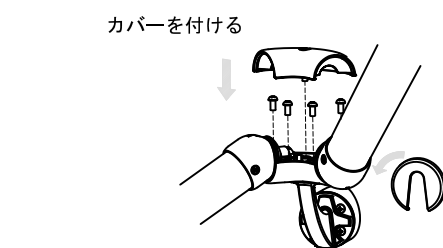
《平面用自在ブラケット》

取付位置を墨だしし、下穴(φ3程度)を開け、付属のなべタッピンねじで固定する。手すりの角度を決め、手すりをカップに差し込み、手すりに導き穴(φ2程度)を開け、付属の丸皿タッピンねじで固定する。最後にカバーを取付する。



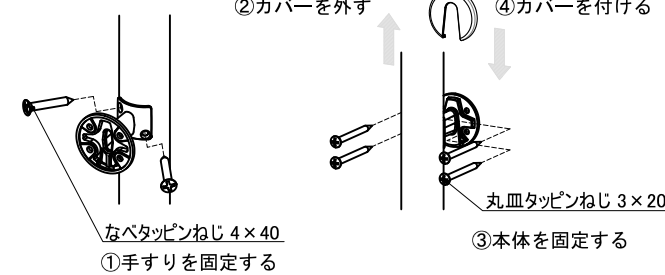
《出隅用(入隅用)自在ブラケット》

《出隅用(入隅用)90°コーナーブラケット》の①②を参考にアタッチメントとブラケットを取付し、《平面用自在ブラケット》②～を参考に手すりを固定する。最後にカバーを取付する。



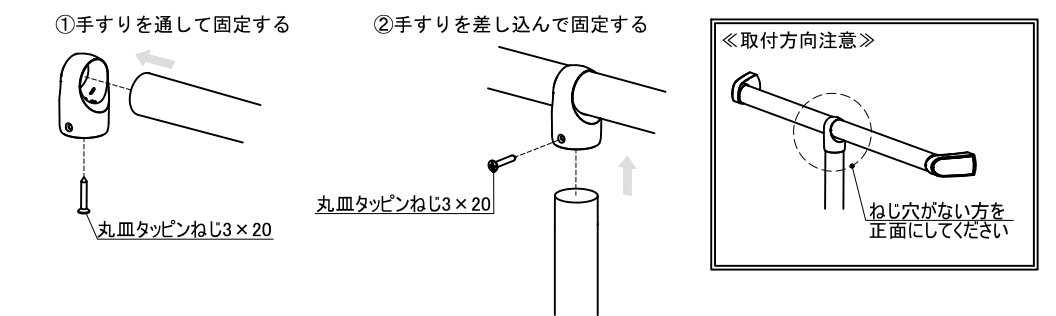
《I型ブラケット》

手すりに導き穴(φ2程度)を開け、丸皿タッピンねじで固定する。取付位置を墨だしし、下穴(φ3程度)を開け、なべタッピンねじで固定する。最後にカバーを取付する。



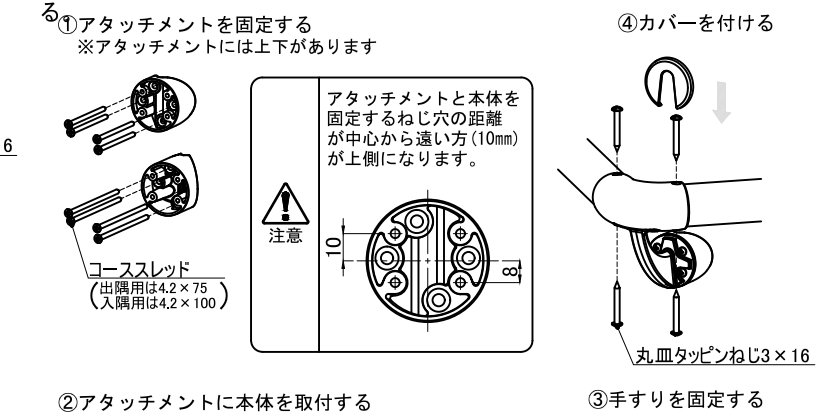
《T型ジョイント》

手すりを通し、手すりに導き穴(φ2程度)を開け、付属の丸皿タッピンねじで固定する。手すりを差し込み、下穴(φ2程度)を開け、付属の丸皿タッピンねじで固定する。



《出隅用(入隅用)90°コーナーブラケット》

取付位置を墨だしし、下穴(φ3程度)を開け、アタッチメントを付属のコーススレッドで固定する。手すりを差し込み、手すりに導き穴(φ2程度)を開け、付属の丸皿タッピンねじで固定する。最後にカバーを取付する。



お手入れ方法

【日常のお手入れ】

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってお手入れしてください。汚れがある場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きし、最後に乾拭きしてください。

【点検】

定期的に点検を行い、ガタつき、ねじの緩み、破損、その他異常がないか確認してください。異常があった場合は、直ちに使用を中止し、施工業者又は納入業者へご相談ください。